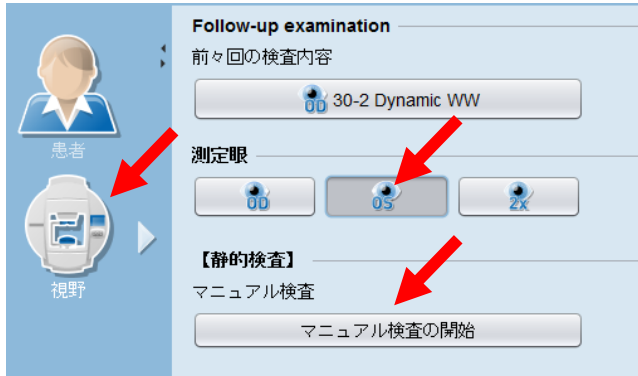
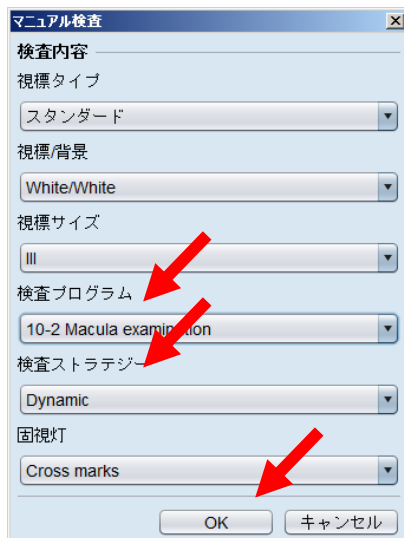


10-2 検査操作手順書

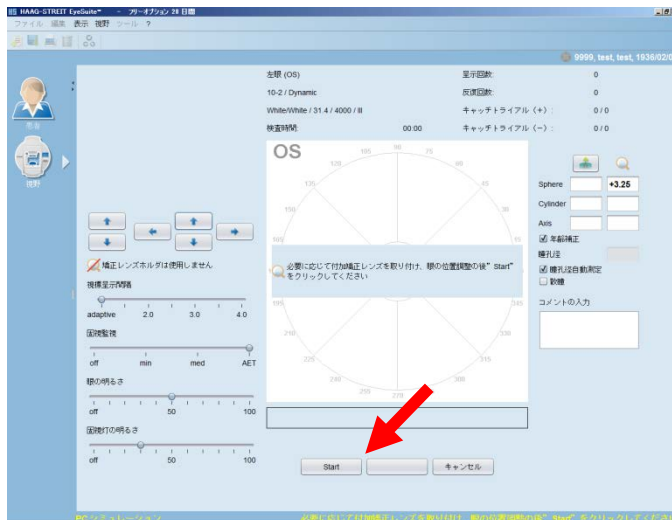
- 1) 検査を行う患者を登録、または呼び出しを行います。
- 2) “視野”を選択し、測定眼 OS(左眼)または OD(右眼)を選択します。
- 3) “マニュアル検査の開始”を選択します。



- 4) “マニュアル検査の開始”を選択すると、下記の検査メニューが表示され、測定プログラム:10-2、検査ストラテジー:Dynamic を選択し OK を押します。



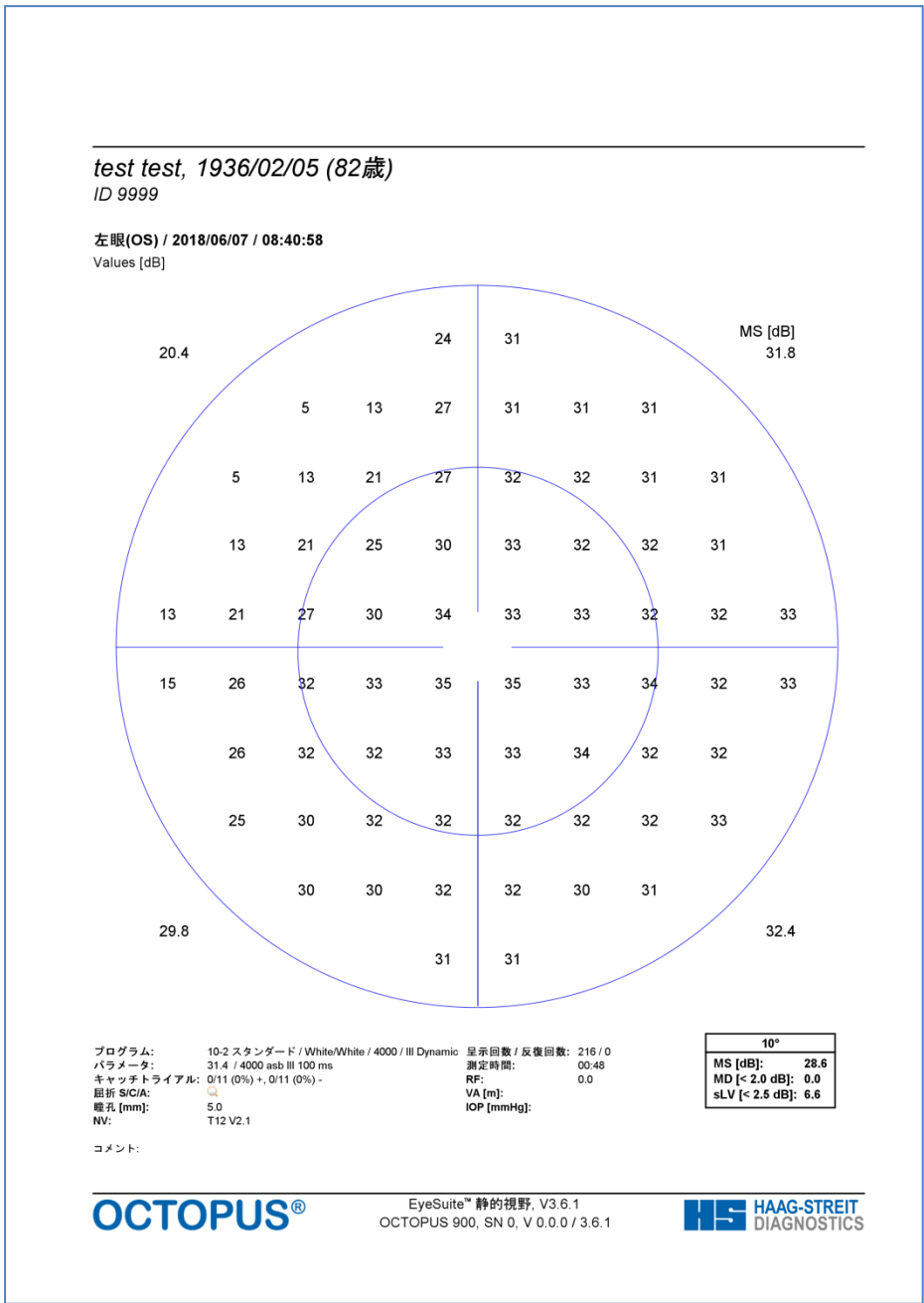
- 5) 必要な矯正レンズをセットし、眼の位置を調整し、Start を押すと検査が開始されます。(通常の静的検査と同じ操作です)検査終了後、反対の眼の測定も行ってください。



【検査結果例】

Value (閾値) 検査結果のプリントアウト例です。

4000asb 設定の場合は 22dB 以上、10000asb 設定の場合は 26dB 以上の数値の数をカウントして下さい。



【4000/10000asb の変更】

OCTOPUS900 は通常最大視標輝度が 4000asb=0dB でご使用頂いております。

10000asb=0dB 設定に変更する場合は下記の操作を行って下さい。(ハードウェアによっては変更が出来ないものもございます)

EyeSuite のツール→システム設定→視野→静的基本設定画面内(下記画面)の視標輝度 10000asb の箇所にチェックを入れ、OK を押すと 10000asb=0dB に変更が可能です。変更された場合、日常の通常検査を実施される際には 4000asb に戻してご使用下さい。

